

建設国保 補助水準の確保を 都議の賛同署名を携え

【本部・中村徹記】10月12日、69人の仲間と都福祉保健局交渉へ臨み、要請書と都議66人分(累計110人分提出済)の賛同署名を東京都へ届けました。

①都費補助金の現行水準確保、②生活習慣病予防対策事業やアスベスト疾患を含むがん対策事業への財政支援の拡充、③建設国保組合の育成・強化に関する要請を行ない、平成30年度予算要求について、都費補助は現行の補助水準を維持確保する、生活習慣病予防対策支援も公営国保と同等の補助を要求していく、がん対策事業は、関係部局も含め引き続き検討課題とさせていただきますとの回答でした。

3つの国保組合からは、高額医療や後期高齢者医療制度への公費負担が増している、



梶野国保課長(右)に要請書を渡す
福田都連副委員長(左)



近藤足立区長(右)に鉋のかけ方を教える
高実子高友会(シニア)会長(帽子)

子どもにアピール Aフェスで技術技能を披露

【足立・書記・早川勝久記】10月7・8日、足立区主催による、あだち区民まつり「Aフェスタ」に東京土建足立支部として3年連続で参加してきました。

Aフェスタとは、将来を担う子ども達に建設業界に少しでも関心をもってもらおう目的で建設技能体験コーナーと木工おもちゃで建設業界をアピールしました。建設技能体験コーナーでは、かなな削り体験とインパクトを使ったボルト

スタとは、足立区の地元企業、業界団体、協賛自治体の協力のもと、足立区の観光情報や地場産業製品の紹介や工作広場など親子で楽しめるイベントで、毎年30万人以上の来場者が訪れる足立区最大の取り組みになっています。

足立支部では、将来を担う子ども達に建設業界に少しでも関心をもってもらおう目的で建設技能体験コーナーと木工おもちゃで建設業界をアピールしました。建設技能体験コーナーでは、かなな削り体験とインパクトを使ったボルト

アスベスト周知さらに じん肺検診を実施

【町田・配管・清水健通信員】町田支部では毎年、秋に支部会館でじん肺検診をしています。今年も10月8日、芝健診センターから医師、職員、検診車が派遣されて実



受診する町田の仲間

町田 知、徹底を図るのが重要であると位置づけ、支部では各分会に同教室の定期的な開催を呼びかけている。

町田支部では多くの組合員が受診できるようにと、検診費用を支部が負担している。健康教室での学習とも相まって、毎年受診者が増えているのだが、今年も多摩南ブロックのPAL交流会や地域のイベント等が重なり、昨年よりも受診者数が減少し、114人の受診であった。

優しさと凶太さで 働く女性集会に参加して

【台東・主婦・新藤間洋子記】10月14日、銀座プロックスで開催された「はたらく女性たちの中央集会」の全体会に初めて参加しました。築地問題や働き方を歌やダンスで「エーデルワイス」と東京労連「美魔女」の方々の元気で明るく素敵な笑顔でスタートしました。

記念講演は精神科医でもあった

拡大、地域活動を牽引 文京の高田悦男さん逝去

【文京支部発】10月7日、文京支部の元執行委員長の高田悦男さんがお亡くなりになりました。享年77才です。高田さんは分会長、常任執行委員、副委員長、本部中央執行委員などを経て03年に支部委員長に就任、その後7年間に渡りその任を務めました。

委員長時代は2007年に念願の1200人支部を達成し、翌年には1254人に到達したことは支部の歴史に残る取り組みでした。また、地域ではあらゆる運動に携わり、牽引的な役割を果たされてきました。委員長を退いてからは、支部会計監査員として後進の指導・助言などに尽力されました。

日時 11月22日(水) 17時～18時半
会場 東京ランドホテル 港区芝2-1-2
電話 3456-1222
都営地下鉄・三田線「芝公園」A1出口徒歩2分
*旧しばその診療所向いのホテルです。
*平服でなくても参加出来ます。開催費用は、全建組合員の労災認定に関わる団体で拠出しますので、会費・香典などはご辞退させていただきます。

海と平和を守ろう 八王子で沖縄連帯の集会

【今こそ立ち上がろう、今こそ奮い立とう】。山城博治さんの歌声がホールに響き渡りました。10月13日にオリンパスホール八王子で開催された「いま、沖縄で起きている

講演で山城博治さんは、沖縄のたまたかへの全国の支援に感謝の言葉を述べ、「県民が翁長知事を支えてがんばっている限り、負けはしない」「総選挙と来年の名護市長選挙が最後の勝負。必ず勝利する」と力強く語り、「集団的自衛権行使で自衛隊が北朝鮮のミサイルを打ち落とせば、必ず戦争になり、沖縄は攻撃される」として、安保法制廃止を強調しました。

講演後の白神優理子弁護士とを紹介しました。